

ひるぎ



『天久台病院』は東シナ海が一望できる天久高台に位置した
精神科・老年精神科・心療内科の専門病院です。



Contents

- 新入職者あいさつ
- ほっとタイム
- 精神科デイケア(アルファ)ってどんなところ?
- 療養者卓球大会
- 天仁会 高齢者福祉サービス
- お知らせ

医療法人 天仁会 理念

- 1. 満足する医療**
受ける側も与える側も満足する医療を行う
- 2. 貢献する医療**
医療を通して地域と個人に貢献する
- 3. 最新の医療**
常に最新の医療情報に目を向け生涯学習する心構えを持つ

新入職者 あいさつ

また再びのオキナワ＝「第二の故郷」

精神科医、心療内科・心身医学専門医 秋坂 真史



沖縄で暮らすのも3度目約十数年間、学生時代に住んだのも含めれば相当の期間になる。その間に全国各地の大学や病院へ武者修行に出て、臨床も忘れず、メンタル・クリニックや精神科病院の当直など様々な臨床経験をした。一般病院でも「心療内科専門外来」を担当した。むしろ大学にいる時間よりも、外勤で患者さんと接しているときの方が、生き生きとし楽しい自分がいた。多くの方に言われたとき医師としての原点というか初心に素直に戻れた。そして沖縄を無性に懐かしく感じた。1980年代の沖縄から受けた印象はナイチャーとしては良い意味でも悪い意味でも強烈だった。若い時から通算で20年程度も住めば、間違いなく沖縄は第2の故郷で、ヤマトンチューと呼ばれても構わない。今13年ぶりに帰郷した沖縄は

環境や政治は激変していて驚いたが、周囲のウチナーンチュウの心温かさ、ナンクルナイサの県民性、オバアの強烈な存在感などは不変でホッとした。今度の沖縄在住は長期にわたると思うが、若き日の自分を育ててくれた当地に骨を埋めてもいいと思っている。幾つかの薦められた病院の中から、院長・事務長・部長を始め医局の先生方にも温かい人間性や人徳を感じ、沿革や職員の意気、立地等将来的発展性、その他「直感で」最終的にここに決め、夢を託した。
研修医に若返ったつもりで頑張りますので、よろしくお願ひします。



お世話になります😊

日本精神神経学会 精神科専門医・指導医、臨床精神神経薬理学 専門医 永井 五洋

4月からお世話になっています。神戸出身ですが、気付けば人生の3分の1以上を沖縄に住まわせていただいています。最近では、諸行無常に身をゆだねることを心がけています。

これまで琉大病院、田崎病院、那覇市立病院などで勤めました。臨床精神神経薬理学会専門医でもありますので、なるべく

合理的な薬物療法を心がけます。

知らない国の下町を野良猫のようにさまよひ歩くのが好きでした。怪しいですね。スペイン語を少々話しますが、ラテン系は憧れに留まり、臆病な堅物で人付き合いも悪いです。小説や音楽はかげりの濃いものを好み、踊りもスポーツもだめです。弱点として昔から人の名前を覚えるのが苦手です。悪気はありませんので何とぞご容赦ください。

新春のつづき

2012年、新年と共に天仁会顧問に従事する事になった。これまで(産婦長職)との違いに不安や戸惑いがあったものの、新たな仕事にチャレンジ出来る事がうれしい。

新年といえは年賀状、今年もいろんな方から年賀状を頂いた。その中の一枚、他病院看護部長の年賀状に「見守りをしながら自分にやさしい日々を重ねていきませんか。云々」とあった。現況を見透かされたような感じがして驚いたが、見覚えのある文字にはいつもの温かさがあった。所で、昨今の年賀状はメールや印刷文、写真付きが全盛のようだ。しかし、年始の挨拶をメールや印刷文で済ませる。日本の伝統文化が一つ、時代の波に押されているような気がしている。かく言う私は小学校高学年から、うん十年手書きだ。けっしてIT機器が苦手だからという訳ではない。手書きには人の温もりを感じ

られるのだ。

我が家では、今どきの若者である娘や息子も年賀状だけは手書きを余白に加筆しているが、娘曰く「手書きして送った取引先からは仕事が多く入ってくるぞ」と言った。「へえ、そうなの？」と返したものの、仕事は人が動かすものど心得ているとすれば、ビジネスパーソンとして当然の配慮なのかも知れない。娘の手書きが先達の心を掴んだかどうかは定かでないが、さて、桜だよりが聞かれる季節とはいえず、内外の政治経済は先行き不安材料が多いし震災復興の課題や普天間基地問題等々、気になる事象から日が離せない日が続いている。このコラムが掲載される頃の季節は春から初夏へ移り、東北も新緑の季節を迎えているであろう。めぐる季節が桜の華やかな日常を取り戻すときに繋がる事を祈りたい。

ほんとタイム

天仁会顧問 大城 礼子

私の好きな言葉「すべてに感謝しなさい」

医療安全管理室 砂川 裕子

「人生にはさまざまな悩み、苦しみがありますが、それにしむじみ感謝してください。」と書かれた本があつて、お気に入りの本の一冊なのですが、この箇所だけはどうしても納得できずに、読み返す度に「できません」と反応してしまっていました。

ところが、ある日「それじゃあ、一度はやってみようじゃないの。」と、なぜかその気になって、ある人に「あなたって本当に悪い人ね！ありがどう。」と言ってみました。もちろん心の中で、すると、先ほどまであんなにかつかしていたのに、何だか何の力が抜けて思はず笑っちゃいました。しばらくすると、「相手はどうしてそんなことを言うのかな？どうしてそういう行動をとるのかな？」と観察してみる余裕が出てきました。そして、自分

に非があつたら謝ればいいし、そうでなければ様子をみてみようという気持ちになりました。おだやかで透明な心でいることの大切さに気づくきっかけになりました。「すべてのことに感謝する」ということを実践するのは本心に離れることです。理不尽だと思ふことにも感謝するのですから、自分を中心に考えると理不尽に見えることも、仏神の目から見たら大きな発展・繁栄のチャンスになるのかもしれない、今は考えるようにしています。皆さんも、何か辛い苦しいと思つていることがあつたら、それにしむじみ感謝することにチャレンジしてみませんか？今までは違う何かに気づくきっかけになるかもしれません。

精神科デイケア(アルファ)でどんなところ？

精神科の治療を受けている方が、地域で生活しながら昼間病院に通い色々なプログラム活動を通して他者との交流や様々な体験をしながら、病気を学び、回復して、各人のめざす社会復帰をしていただくための場所です。医師・精神保健福祉士・看護師・臨床心理士・作業療法士など多彩な専門職のスタッフが皆様と一緒に活動・支援しています。

デイケアの対象となる方は？

精神科に通院しているが社会にでるにはまだ不安、再発したくない、自宅に居るだけでなく行く場所が欲しい、寝てばかりいて規則的な日常生活を送りたい、人づきあいがうまくいかない、体を動かして体力をつけたい、仕事に行きたいけどまだ自信がないなどの方が、利用されています。



アルファ・卓球トーナメント



アルファ・カラオケ大会



アルファSKY(恩納村にてBBQ)



アルファSKY(恩納村にてBBQ)

平成19年8月よりデイケア・デイケアナイトケアは新施設で行なっています。アルファSKY(デイケア)の当初の利用者様は、18人程度でしたが、現在は月平均60名程度の参加者に御利用頂いています。

デイケア・デイナイトケアは、いろいろなプログラム活動を通して、同じ悩みをもつ仲間とお互いに支え合いながら病気の再発を予防する通院治療の一つです。

アルファSKYでは、メンバーが中心となり毎月の活動予定表を作成しています。活動内容として、スポーツ系活動・手工芸系活動・音楽・芸術系活動・室内活動・院外活動・食事会(マナー教室)・ミニ喫茶活動(月1回)・エコ作業活動(ダンボール回収)・軽作業活動(車両洗車)を行なっています。



機能訓練「いきいきクラブ」



ピクニック「琉球村にて」

アルファSEA は、平成24年4月より精神科デイナイト・ケア(高齢者対象)から重度認知症デイケアとして、再スタートいたしました。

重度認知症デイケアは、混乱や困惑、不安や焦燥感のおこりやすい認知症の方の精神症状の軽減や心身機能の回復・維持を目的としています。精神科医師の指示のもと、利用者様自らの意思とご家族様の要望を尊重しながら個別の治療プログラムを作成し、看護師、作業療法士、精神保健福祉士等の専門職スタッフが、連携しあってサービスをご提供させていただきます。

SEAでは、午前は園芸、いきいきクラブ(機能別の集団機能訓練)、午後は、手工芸、レクリエーション、カラオケ、喫茶、小グループ活動、ボランティア活動、公園清掃等をおして利用者様がいきいきと楽しい時間を安全に送れるようお手伝いさせていただきます。また、季節に応じた行事やピクニックを実施し、普段外出の機会が少ない方への支援を行います。

通所を希望される方は当院の医師の診察が必要となりますので、具体的な利用手続きや見学の希望などお気軽にSEAにお問い合わせ下さい。

活動時間 アルファSKY(デイケア): 午前9時30分~午後3時30分
アルファSUN(デイナイトケア): 午前9時30分~午後7時30分
平成24年4月より精神科デイナイト・ケア(高齢者対象)から重度認知症デイケアに施設基準の変更
アルファSEA(デイケア): 午前9時00分~午後5時00分

土日・祝祭日はお休みです。 *見学、体験は随時受け付けております。お気軽にお電話下さい。

沖縄県精神科病院協会主催 療養者卓球大会

平成24年2月16日に沖縄県精神科病院協会主催の療養者卓球大会が那覇市民体育館で開催され、県内の精神科病院から多くの療養者が参加し交流を深め盛り上がりしました。

当院の精神科デイケア(アルファ)からもアルファSKY(デイケア)・アルファSUN(デイナイトケア)の合同チームで大会に参加しました。

アルファでは、日頃の活動だけでなくお昼休みを使って職員も一緒に卓球を楽しむ姿が見られます。老若男女関係なく利用者様と職員が笑いながら一緒に楽しむことで良いコミュニケーションになっています。

試合の方は、どのチームも病院の代表だけあって苦戦を強いられる戦いの連続でしたが、日頃の練習成果を発揮し勝ち進んでいくことができました。その結果、男子団体戦『優勝』、女子団体戦『準優勝』という輝かしい成績を残す事ができました。(^^)/



スタッフとの練習風景

女性利用者も楽しく頑張っています



選手の方々と記念写真

地域密着 地域貢献

地域に開かれた施設「うえの家」の第一歩



高齢者複合施設うえの家 佐久川 伊弘
高齢者複合施設うえの家では、デイサービスセンターと合同で『認知症ケア研修会』をうえの家地域交流室で4月21日に開催しました。

その研修会は、うえの家にとって職員学びの場という枠を超える大きな一歩となりました。

研修会をご家族の皆様にも参加して頂き職員と共に学ぶ機会にしようと呼びかけました。準備に十分な時間が無かったにも関わらず3家族様の参加を頂きました。

研修内容は、講師の認知症ケア専門士の資格を有する福里ひろみ(うえの家職員)が『認知症高齢者の周辺症状はケアする側の対応で緩和される。周辺症状の発現をアカデミックに解析できる能力と尊敬を持ったケアが大切』と分かりやすく解説しました。

研修終了後もご家族の皆様は熱心に講師に質問され、大切な家族を共に支えて行きたいという思いが伝わってきました。3家族からの始まりが地域に根差す第一歩になることを期待しています。

天仁会
高齢者福祉
サービス

(佳作)

夏空に 飛行機雲が 夢渡し
夢叶え 卯月の空に 乾杯を
春の空 夢はなんでも ありがとう
夏の時 母が笑った 夢を見た

裳さ 芳将 恭
地とみ 昭勝 子

人賞

悲しさを 昔の人の 春の夢
夏の夜に 亡き母に会う 夢見たり

勇泉 安
川政 原

地賞

五月雨の リズムが誘う 夢の中
うりずんや こはばつやつや 夢かなう

松昇 清
原 治

アルファ句会

兼題「夢」
選沖星(忠正)

地域密着 地域貢献

パークヒル天久デイケア 合同コンサートを開催



4月24日(火) パークヒル天久デイケアにおいて『フラダンス』『コーラス』『琉球舞踊』の合同コンサートを開催致しました。

《坂田自治会館サークル》のメンバー総勢30名によるとても賑やかなボランティアコンサートです。ご利用者の皆さまも手をたたき一緒に口ずさみながら、懐かしみ、時折涙ぐみながらも喜ばれていました。

坂田自治会館サークルの皆さまに心から感謝申し上げます。

..... 介護付き有料老人ホーム

天久ヒルトップ

入居者
募集中

介護保険サービス・入居一時金不要 ☎098-868-2122



お知らせ

RBCiラジオ(738KHz)

月~金曜日の午前10時40分から約10分間

『あしたへのメッセージ』(伊良皆善子アナウンサー)に

(医)天仁会 理事長 平良直樹 他が出演中!!

当法人の施設、サービス等の紹介の他、病(やまい)に対するアドバイスなどもお話ししております。

